

第1号議案 2022年度事業報告（案）

1. 2022年度事業報告（案）

1. 1 一般行事報告

2022年度は次のような行事を実施した。

講演会	1回	報告会	0回
講習会	1回	若手セミナー	1回
見学会	1回	実技セミナー	1回
シンポジウム	1回		

それぞれの詳細は以下に記載するとおりであり、ご協力を賜った関係各位に厚く御礼申しあげる。

【1】講演会

①総会時特別講演会

日 時：2022年4月27日(水) 16:00～16:50

開催方法：Zoomによるオンライン開催

内容と講師：「①2011年紀伊大水害への対応／②地盤リスクマネジメントの課題」

東原 純（(公社)地盤工学会関西支部 2021年度支部長）

参加人数：102名

②斜面災害のリスク低減に関する研究委員会講演会

—斜面災害による人的被害をゼロとすることを目指して—

日 時：2022年6月3日(金) 13:10～16:40

開催方法：Zoomによるオンライン開催

内容と講師：

開会挨拶

芥川 真一（神戸大学大学院）

基調講演

斜面災害リスクを減らすために防災情報をどう活用すべきか？～観測・集約・発信そして行動～

酒井 直樹（(国研)防災科学技術研究所）

土砂災害リスクの高い住民等に対する避難情報の提供と個人情報

山崎 栄一（関西大学）

パネルディスカッション

コーディネーター：

芥川 真一（神戸大学大学院）

パネラー：

酒井 直樹（(国研)防災科学技術研究所）

山崎 栄一（関西大学）

小泉圭吾（大阪大学大学院）

鳥居宣之（神戸市立工業高等専門学校）

小山倫史（関西大学）

閉会挨拶

鍋島 康之（地盤工学会関西支部副支部長）

参加人数：78名

【2】報告会

令和四年度施工技術報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

【3】講習会

宅地地盤の品質評価に関する技術講習会

日 時：2022年5月25日(水) 9:00～17:10

開催方法：Zoomによるオンライン開催

内容と講師：

開会挨拶

住宅等（小規模建築物）の基礎

地盤の液状化

地質・地形・地盤の調査、土砂災害

擁壁の安定

盛土・切土の安定

宅地の造成、土砂災害に関わる法制度、技術者倫理

菅 将憲（大和ハウス工業（株））

大島 昭彦（大阪公立大学）

八谷 誠（中央復建コンサルタンツ（株））

前田 直也（中央開発（株））

久保田耕司（ソイルアントロックエンジニアリング（株））

中岡 時春（中岡技術士事務所）

参加人数：38名

【4】若手セミナー

第13回若手セミナー ～私と地盤とのかかわり～

日 時：2022年11月10日（木）14:30～17:00

会場：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）大会議室

開催方法：Zoomによるオンライン開催 + 対面

内容と講師：

開会挨拶

講演「橋梁基礎 施工時のトラブル」「開削工事のトラブル」 清水 文夫（清水建設（株））

講演「伝えたい堤防の話」

今岡 亮司（元建設省）

閉会挨拶

参加人数：24名

【5】実技セミナー

第64回実技セミナー 「ドローン基礎講習」

日 時：2022年5月20日（金）9:00～16:00

会場：（座学）SkyLink Japan 本社，（実技）総合地球環境学研究所 多目的広場

内容と講師：

（座学）法律や事前知識（航空法基礎，飛行観光審査）

中村 駿治（SkyLink Japan）

マルチコプターの構造と仕組み など

（演習）セットアップ，基本操舵など

中村 駿治，馬渡 登（SkyLink Japan）

参加人数：20名

【6】シンポジウム

Kansai Geo-Symposium 2022 ー地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウムー

日 時：2022年11月4日（金）9:00～18:00

開催方法：対面 + Zoomによるオンライン開催

対 面 会 場：関西大学 100 周年記念会館

内 容：

開会挨拶

東川直正（地盤工学会関西支部 支部長）

大島昭彦（地下水地盤環境に関する研究協議会）

基調講演「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル」の改訂

品川俊介（国立研究開発法人土木研究所）

セッション 1：地下水地盤災害・防災

座長：齋藤 雅彦（神戸大学）

セッション 2：盛土・地盤改良・計測技術など

座長：緒方 奨（大阪大学）

セッション 3：「夢洲の地盤性状と沈下性状に関する研究委員会」特別セッション

座長：大島昭彦（大阪公立大学）

セッション 4：「斜面災害リスク軽減のための 4D 多層型ハザードマップの構築と

その利活用に関する研究委員会」特別セッション

座長：鳥居 宣之（神戸市立工業高等専門学校）

セッション 5：地中熱・地盤環境

座長：神谷 浩二（岐阜大学）

セッション 6：室内試験・解析・その他

座長：河井 克之（近畿大学）

参 加 人 数：124 名

1. 2 委員会・研究会報告

【1】 研究委員会

① 夢洲の地盤性状と沈下性状に関する研究委員会

目 的 等：大阪ベイエリアに位置する夢洲は、大阪万博や統合型リゾートの用地として今後建設事業の増加が見込まれているが、その極めて複雑な地盤構造に起因し様々な工学的課題を有している。例えば、地盤構造の不均質性や下部洪積層の沈下等の問題は、今後の各種構造物の設計や施工に大きく影響するものであることから、迅速かつ確実に事業を実施するためにも、産学官の知識と技術を集結し早急に解決する必要がある。そこで本委員会では、産学官で横断的にメンバーを募集し、上記事業の円滑な実施の一助となるべく、1) 過去の埋立て履歴や既存データの整理、2) 現場試験の実施と評価、3) 地盤構造のモデル化、4) 地盤情報に基づく沈下予測、等を行った。

全体会合 3 回を開催し、活動方針と現有成果の共有を行い活発な議論を行った。

委 員 長：大島 昭彦（大阪公立大学）

委 員 数：45 名

開 催 回 数：全体会議 3 回，幹事会 3 回

② 斜面災害リスク軽減のための 4D 多層型ハザードマップの構築とその利活用方法に関する研究委員会

目 的 等：近年の豪雨や地震によって毎年のように斜面災害による人的被害が発生している。このような問題の解決を目指して、これまで地盤工学会関西支部の調査研究委員会が継続的に研究され、斜面災害のリスク低減に関する提案がなされてきた。その提案を実行する形で斜面災害リスク軽減のための新たなハザードマップとしての「4D 多層型ハザードマップ」の構築とその利活用方法について研究するための研究委員会を立ち上げた。具体的な研究活動としては、1) マップに掲載する現地計測データの検討と収集（Keywords：モニタリング技術，データマイニング，IoT など），2) 計測データやシミュレーション結果

に基づく斜面危険度評価方法の検討（Keywords：モニタリング，シミュレーション技術，斜面危険度評価手法，AI など），3）マップの利活用・教育・普及方法の検討（Keywords：情報発信技術，防災教育，市民参加型モニタリング など）について最新の情報を共有し，実践を交えた研究活動を開始した。本年度は，委員会活動初年度のため，委員会の活動方針について議論して，現地計測データ検討部会，斜面危険度評価方法検討部会，HM の利活用検討部会の 3 つの部会に分かれて，活発な議論を進めた。

委員長：鳥居 宣之（神戸市立工業高等専門学校）

委員数：36 名

開催回数：全体会議：4 回、幹事会：2 回、各部会：11 回

【2】地域地盤研究会

①福井地域地盤研究会

目的等：福井地域の地盤に関する研究推進や人的交流を一層深め、福井地域内の活動をより活発にするため、計 2 回の講演会を実施した。これら講演会は、福井県建設技術公社との共催、NPO 福井地域地盤防災研究所の後援を受けている。

委員長：荒井 克彦（福井大学名誉教授）

委員数：100 名

開催回数：2 回 2022 年 9 月 14 日（水）

第 86 回福井地域地盤研究会（講演会）

2022 年 12 月 6 日（火）

第 87 回福井地域地盤研究会（調査報告会）

②和歌山地域地盤研究会（休止中）

③滋賀地域地盤研究会

目的等：滋賀地盤講演会、定例勉強会、見学会等を実施することにより、滋賀地域の地盤に関する研究推進や人的交流を一層深め、滋賀地域内の活動を活性化することを目的とする。2021 年度はコロナウィルス感染等の影響はあったが、関西地質調査業協会滋賀支部の共催および滋賀県法面処理協会の後援を得て、対面型で 1 回の滋賀地盤講演会を開催することができた。

委員長：深川 良一（立命館大学）

委員数：50 名

開催回数：1 回 2022 年 7 月 14 日（木）

第 35 回滋賀地盤講演会

【3】地盤工学広報企画委員会

目的等：関西支部地域に在住する一般市民や小・中・高校生を主たる対象とし、土や地盤に関連する様々な事柄について興味と関心を持ってもらい、地盤工学に関する関心を高めることにより社会貢献を行うことを目的に、種々の活動を行った。また、ホームページ上で広報企画委員会の予定行事のお知らせと参加募集、行事実施報告の掲載と適宜更新などを行った。

委員長：乾 徹（大阪大学）

委員数：15 名

開催回数：委員会（3 回）、幹事会（2 回）、ふるさと地盤診断ウォーク（2 回）、学生対象現場見学会（1 回）、出前授業（2 回）

「ふるさと地盤診断ウォーク」

- ①日 時：2022年11月26日(土) 9:00～15:00
行 き 先：男山－石清水八幡宮コース
講 師：松岡數充（長崎大学名誉教授）、北田奈緒子（地域地盤環境研究所）
参 加 人 数：12名
- ②日 時：2022年12月3日(土) 9:00～16:30
行 き 先：大阪市内まち歩きコース
講 師：竹村恵二（京都大学名誉教授）、北田奈緒子、水谷光太郎（地域地盤環境研究所）
参 加 人 数：10名

「学生対象現場見学会」

- ①日 時：2022年6月3日(金)
見 学 先：阪神高速道路淀川左岸線(2期)海老江工区開削トンネル工事
学 校 名：大阪府立都島工業高等学校
参 加 者：53名

「出前授業」

- ①実施日時：2022年12月7日(水) 15:45～16:45
出 前 先：近畿補償コンサル会（大阪市中央区）
受 講 者：会員および近畿地方整備局員 100 名
授業題目：京都地下に眠る千年の水脈
講 師：楠見晴重（関西大学教授）
- ②実施日時：2023年3月20日(月) 8:45～12:30
出 前 先：和泉市立南松尾はつが野学園（大阪府和泉市）
受 講 者：4年生
授業題目：三歳児から大人まで、泥だんごを両手で体感科学
講 師：水野克己（地域地盤環境研究所）

【4】表彰委員会

目 的 等：支部活動の活性化等を図るため、支部会員の地盤工学の学術・技術の向上・普及に
貢献した活動を表彰する制度に対し、その選考を行う。

委 員 長：庄 健介（阪急電鉄）

委 員 数：9名

開 催 回 数：1回（委員会1回、ヒアリング・選考会1回）

1. 3 総会・役員会等報告

【1】総会

2022年度支部通常総会

日 時：2022年4月27日(水) 17:00～18:00

会 場：オンライン（Zoom）

参加者数：205名（出席者102名、委任状出席者103名）

【2】顧問懇談会

日 時：2023年1月27日（金）11:00～12:00

会 場：対面（キャッスルホテル）とオンライン（Zoom）のハイブリッド

【3】商議員会

・第1回商議員会

日 時：2023年1月27日（金）16:00～17:00

会 場：対面（キャッスルホテル）とオンライン（Zoom）のハイブリッド

・第2回商議員会

日 時：2023年4月26日（水）14:00～15:30

会 場：ドーンセンター

【4】幹事会

開催回数：4回

【5】支部活性化WG

開催回数：4回

【6】代議員懇談会

日 時：2023年9月20日（火）14:00～15:30

会 場：対面（ドーンセンター）とオンライン（Zoom）のハイブリッド

【7】合同委員会

・第1回合同委員会

日 時：2022年6月23日（木）14:00～15:30

会 場：オンライン（Zoom）

・第2回合同委員会

日 時：2023年1月27日（金）14:00～15:30

会 場：対面（キャッスルホテル）とオンライン（Zoom）のハイブリッド